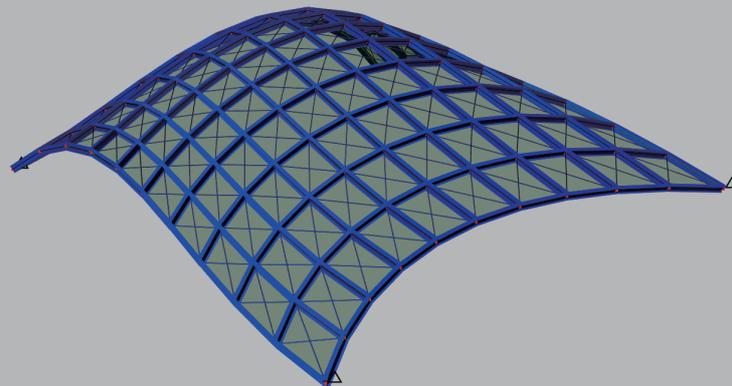
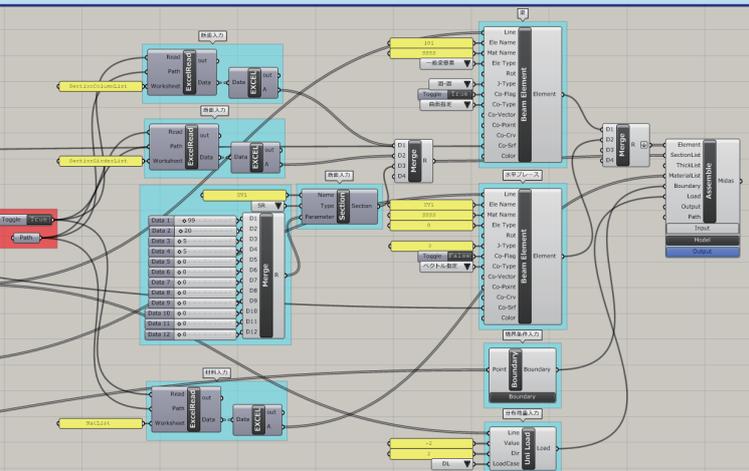


# Computational Structural Analysis Converter



# EEL



# Structural Model Converter for Grasshopper

## 1. EELの特徴

EELはRhinceros + Grasshopperと構造解析ソフトを繋ぐGrasshopper専用コンポーネントです。



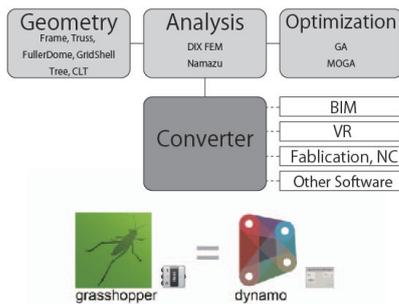
## 2. データ変換対応表

		MIDAS	SNAP	コンポーネント例		
要素	梁要素	○	○	Beam Element	Mesh Element	Assemble
	板要素	○	× *			
	弾性バネ	○	× *			
境界条件		○	○			
荷重	点	○	○			
	分布	○	○			
	面	○	× *			
	床	○	× *			
断面・材料		○	△			

\*は今後対応予定

## 3. その他開発ソフト

### Computation Enviroments

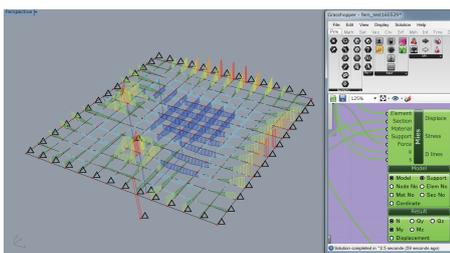


### コンピューテーション環境の開発・構築

Rhinceros+GrasshopperやRevit+Dynamoなどのコンピューショナルデザインを構造設計に適用させるため、構造解析 (A. Matrix Analysis)、応答解析 (B. Namazu)、接合部生成 (C. Joint Generator) および各種モデルデータ変換 (D. CLT Converter, EEL) 等のソフトウェアを開発して、実務設計で有効に利用できるコンピューテーション環境を構築します。

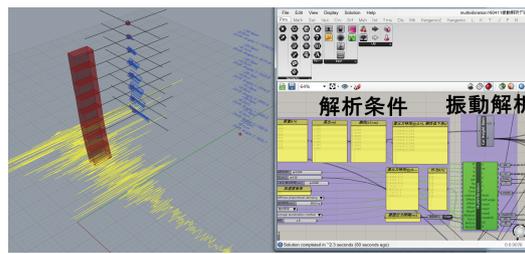
### A. Matrix Analysis

マトリクス解析を用いて、任意形状の応力解析を行う構造解析プラグインです。



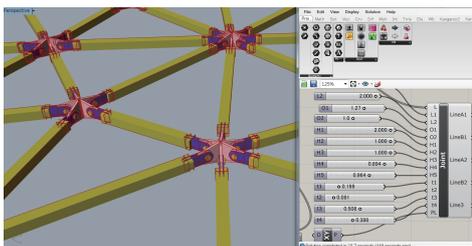
### B. Namazu

質点系振動解析を行い、パラメトリックに質量や剛性、復元力特性を変化させ、任意の地震波に対する応答の確認が可能となります。また振動アニメーションを表示することで振動性状の把握、比較が容易にできます。



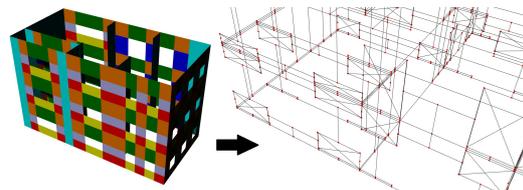
### C. Joint Generator

鉄骨や木造のジョイントディテールを自動生成し、形態に応じた接合部デザインや納まりの確認を行うプラグインです。



### D. CLT Converter

接合バネやヒンジパラメータなど、入力が非常に困難なCLT建物の構造解析モデルを生成するプラグインであり、市販構造計算ソフトのデータを出力し、モデル化にかかる時間短縮を図るソフトです。



開発 **DIX 株式会社ディックス**

**構造設計部** STRUCTURAL DESIGN DEPARTMENT

<https://www.dix.ne.jp/>

本社 〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須 1-8-34

E-mail [structure@dix.ne.jp](mailto:structure@dix.ne.jp) (担当: 田村)